【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	魚沼市家庭教育支援チーム (呼称:魚沼の子育ちを考える会)
②活動拠点	魚沼市内
③活動範囲	市内全域
④組織体制	5人 子育て経験者5名(うち、中学校教諭1名、魚沼市社会教育委員1名など)
⑤活動開始年度	平成30年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 魚沼市教育委員会 生涯学習課 (TEL)025-794-6073 (E-mail) syogaigakusyu@city.uonuma.lg.jp

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	☒ 保護者等への学びの場の提供 ☒ 保護者等への地域の居場所づくり ☐ アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) ☐ 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) ☐ その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	☒ 乳幼児 ☒ 小学生(低学年) ☒ 小学生(中学年) ☒ 小学生(高学年) ☒ 中学生 ☒ 高校生以上 <p style="text-align: right;">の子供を持つ保護者に対する活動を実施</p>

<p>③活動内容</p>	<p>【具体的な活動内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講座の開催 子育てに困っていたり、育てにくさを感じている保護者を対象に、効果的な対応を身につけさせることで悪循環をたち、日常生活をより穏やかに送れるようサポートする講座を開催しています。 令和6年度はオンライン講座(全8回)を開催しましたが、令和7年度は直接顔を合わせての講座を企画検討中です。 ・定例会の実施 毎月の定例会で会員同士の情報の交換と共有を図っています。
<p>④活動の成果 (活動実績がある場合)</p>	<p>講座に参加した保護者等からは、以下のような感想が届いています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが素直に話をしてくれるようになった ・子どもだけでなく、同居家族らの様子にも変化があった ・子育てが楽しいと思えるようになってきた ・同じような悩みを抱えているママ友ができて良かった ・子どもが学校を休む頻度が減ってきた ・子どもの話を肯定的に聞くことの大切さがよくわかった
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p> ☐ 文部科学省補助事業(事業名:) ☐ 文部科学省委託事業(事業名:) ☐ 厚生労働省事業(事業名:) ☐ 地方公共団体単独事業として実施 ☒ 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施) ☒ その他の支援により活動を実施 (保護者等向けの子育て講座等の業務のみについて市から委託を受けている) </p>